

ウィズコロナの生活も長期化して、不安を抱きながらも、いろいろなことに対応し、見直し、そして前進しています。会議も変わりました。

《新しい生活スタイルでの会議のいろいろ》

24町内の代表者等によるつながり部会は、毎月第4木曜日に開催されています。現在は、密を避けるため、1テーブル1人席、窓を全開して会議をしています。コロナ禍の中、自治協議会も行事の中止を余儀なくされていますが、各町内でも様々な検討がなされているようです。



7月16日(木)山澄・相浦地域包括支援センター合同企画のWEB会議「地域包括ケア会議」に参加しました。

34団体、50名以上の参加があり、オーラルフレイル(口腔虚弱)について、太田歯科診療所太田医師の講演と、参加者からの意見や質問等。

『的確な歯磨き、定期的な検査、よく噛み、よくしゃべり、よく笑う』が健康の大事だそうです。

この参加により、遠い存在だったWEB会議が身近に感じられています。



『わがまち紹介 南地区』

今回は、第2回目、前回の大黒町に隣接する東山町です。

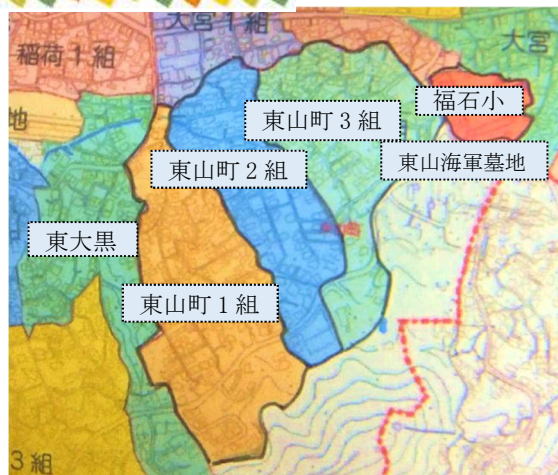
天神山の北側斜面一帯に広がる東山町は、1組から3組に分かれていて、子供達が福石小、福石中学校に通う校区にあります。

坂の町の住宅地であり、古くからの居住者が高齢化の中、坂道や階段の上り下りは大変苦労があります。

現在、1組と2組の境目に上の市道(天神山手線)に抜ける道路の整備が行われており、完成が待たれます。

東山海軍墓地はこの地域にあって、季節ごとのお花見でも多くの方々が訪れる名所です。

今回は、東山町1組、2組、3組のご紹介です。



東山町 1 組

前回ご紹介した東大黒の隣に位置し、大宮市場下を下ってきた正面斜面地の高台までが東山町 1 組です。

館長を拝命してから 12 年目。これまでで一番苦労したのは、体調を崩し自分が思うような館長業務をこなせなかった期間。すごい葛藤の中において健康の大事さを痛感しました。と言われる中溝館長。

今の課題は公民館の建替えの検討です。



12 月はクリスマス会と食事会です。

毎月の役員会のあと「雑談タイム」を設け、情報交換等でコミュニケーションを図ることが、町内運営に役立っています。

子ども会と老人会と一緒に公園清掃を行い、その後のスイカ割りがとても楽しく、これからも皆さんに楽しんで頂ける行事や、コミュニケーションの取れる機会を作っていきます。

年に 6 回一人暮らし高齢者の食事支援や、週 1 回老人会の介護予防運動も皆さんに大変喜ばれています。



中溝館長

東山町 2 組

2 年間代理を務め、今年度から正式に公民館長になった松尾館長は、開口一番「世帯数が減りました。」と言われ、少子高齢化や空き地、空家問題、車が入らないこと等を懸念されています。

館長をさせて頂くのは嬉しく有難いことで、役員の皆さんも協力的で大変助かっています。とのこと。



ゲームをする方も見る方も真剣な表情です。

顔を合わせることが町内の結束につながることを確信し、出会いの機会を多く作りたいという思いで、年 3 回、皆さんが顔を合わせる「ふれあい会」を開催。昨年からは子供も参加して、今年度は 3 年目となります。10 月の輪投げ大会も多くの参加があります。

今年度は、「太陽光発電『屋根借り』モデル事業」と、「避難所開設備品購入助成金事業」に申し込み積極的な運営を図ります。



松尾館長

東山町 3 組

車の入れないところが多く、消防車、救急車、介護サービス車両等の進入、消火活動等に制約を受けています。

福石小学校と福石中学校の通学路にあり、車両が増えた今、注意しながら見守りをしています。特に、小中生徒さんの元気のよい挨拶がまちを明るくしています。と、館長歴 7 年を過ぎて永島館長は、まちの様子をこんな風に話してくださいました。



ハロウィンで楽しい時間

年間を通し老人会の早朝ラジオ体操、年 3 回公園周辺の草刈りをやっています。子供たちも夏休みのラジオ体操や 10 月の草刈り時の花壇の花植えに参加して、世代間交流で皆さんが繋がっています。

週 1 回の高齢者の介護予防運動や季節ごとの子供会の行事も盛んで、町内運営は、役員の積極的な活動に助けられています。一緒に活動されませんか。



永島館長

真夏のマスク着用、検温、消毒など、これまで経験のない毎日の生活の中、いかがお過ごしでしょうか。まだまだ、暑さは続きます。熱中症予防には、水分補給に併せ塩分補給も必要だそうです。ご自愛ください。

